

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	重度の方が多く、介助に手がかかるので、軽度の方への関わりが少なくなりがちである。軽度の方が今持てる能力を維持出来るよう色々な形で関わられるよう考えて行きたい。	①手をかける事が少ない分、眼をかけ、言葉かける。日常的に会話を心がけ、筋力低下の予防に一緒に行動して頂く。 ②個別の楽しみが持てるよう配慮する。 ③日常的な仕事を職員と一緒にする。	毎日の食事の支度や後片付け、洗濯物干しや取り入れ、花の水やりなど、家庭ではしていたであろう仕事を出来るだけホームでも続けて頂く。	6か月
2	60	3Fの入居者様は高齢で重度な方がほとんどとなり、外出はホーム周辺の車椅子での散歩程度となっている。2Fの入居者様は半数が要介護1～2の方となり、全員での遠足が無理でも行ける方だけでも外出の機会を増やしたい。	①可能な方だけでも、以前よく行った神戸花鳥園(現神戸動物王国)に行ける方法を考える。 ②行ける方で外食や買い物、喫茶店行き等を実現したい。	最近入居されて最もお元気な方と、新しく開店した近隣のショッピングセンターに衣類を購入に行った。帰りに希望されていた喫茶店に寄った。バリアフリーになっており、駐車場から車椅子で移動できると聞いていたので、下見をしてきた。	6か月
3					月
4					年
5					年